

至誠館大学

科目名	ゴルフ実技指導論			コード	
英語表記	Golf instruction and techniques				
担当教員名	國木孝治			年度	平成28年度
基準年次	4年次	開講期	後期	単位数	2
授業形態	講義・演習	授業形式		履修形態	選択
授業概要					
本授業は、スポーツ指導者として必要な指導スキル及びゴルフの技術指導法について学ぶことを目的としており、ゴルフを生涯スポーツとして或いは技能の向上を目的として開講されている『健康スポーツ実習F(ゴルフⅠ)』及び『健康スポーツ実習G(ゴルフⅡ)』を履修する学生に対し、1.各クラブのスウィング技術、2.ゴルフのルールやマナーについての知識、3.ゴルフ場でハーフ又は1ラウンド出来る能力、これらのことを身に付けさせるための指導が出来ることを課題としている。なお、本授業は3日間の集中授業として行う。最初の2日間はゴルフ練習場で基礎的な技術とゴルフ特性を理解させ、技術指導をしたのち、最終日はゴルフ場をラウンド指導する。					
到達目標					
・スポーツを行う対象者の目的・技量に応じた指導ができる。 ・指導者としての「伝える力」「教える力」を身に付ける。					
授業計画					
第1回	ガイダンス				
第2回	スポーツ指導論：指導者として身に付けておくべき心構え・視点。指導者のモラル				
第3回	指導スキル①：スポーツを行う目的・対象者に応じた指導方法				
第4回	指導スキル②：いかに相手にやる気を出させるか（行動変容を理解した指導法）				
第5回	指導スキル③：指導者としての「伝える力」「教える力」を身に付ける				
第6回	ゴルフ練習場における技術指導実践①：スイングレッスン（ショート・アイアン）				
第7回	ゴルフ練習場における技術指導実践②：スイングレッスン（ミドル・アイアン）				
第8回	ゴルフ練習場における技術指導実践③：スイングレッスン（ドライバー）				
第9回	ゴルフ練習場における技術指導実践④：アプローチレッスン（グリーン周り）				
第10回	ゴルフ練習場における技術指導実践⑤：アプローチレッスン（パター）				
第11回	ゴルフ場における技術指導実践①：ラウンドマナー、ルール、スコアのつけ方等				
第12回	ゴルフ場における技術指導実践②：ラウンド指導				
第13回	ゴルフ場における技術指導実践③：ラウンド指導				
第14回	ゴルフ場における技術指導実践④：ラウンド指導				
第15回	ゴルフ場における技術指導実践⑤：ラウンド指導。授業の総括				
評価方法と基準		評価項目と割合			
・原則、全日程の出席を以って評価する。 ・授業への取り組み、指導の準備（指導案の作成）と成果（レッスンを受けた側の目標到達度、及び指導側の目標到達度等）を合わせて総合的に評価する。		授業態度	期末試験	レポート	その他
授業外学習		テキスト、教材			
授業は次の実習地で行う。 1、2日目・・・ゴルフプラザ萩（ゴルフ練習場） 3日目・・・萩・石見カントリークラブ（ゴルフ場）		適宜配布			
参考書		受講生へのメッセージ			
随時紹介する。		事前に開催される『健康スポーツ実習F(ゴルフⅠ)』及び『健康スポーツ実習G(ゴルフⅡ)』の授業ガイダンスに必ず出席すること（左記授業履修者との対面と授業の進行について概説）。			
キーワード					
・ゴルフ指導論 ・ゴルフ指導スキル ・萩石見カントリークラブ ・ゴルフプラザ萩					